

介護老人保健施設経営セミナー【福岡】

医療と介護の地域ケア中核拠点として

共催：独立行政法人福祉医療機構 社団法人全国老人保健施設協会

【開催日】平成 21 年 10 月 1 日（木） 【会場】アクロス福岡・国際会議場

2009 年の介護報酬改定では、リハビリテーションに対するの評価、施設本来の目的である在宅復帰率に見合った評価など、医療分野との連携や、施設から在宅に向けたインセンティブを、一層働かせることに重きが置かれている。

このセミナーでは、この評価の意味するものは何かを具体的に探るとともに、介護老人保健施設が、地域に欠かせない在宅の中核拠点としての役割を高めるために必要な視点は何か、その針路をみなさまとともに考えます。

10:00～10:15	受付
10:15～10:30 (15分)	オリエンテーション 開会のあいさつ 独立行政法人 福祉医療機構 理事 青柳 親房 社団法人 全国老人保健施設協会 会長 川合 秀治氏
10:30～11:50 (80分)	「地域ケアの中核拠点たる介護老人保健施設の未来」 <講師> 社団法人 全国老人保健施設協会 会長 川合 秀治氏
11:50～12:50	休憩
12:50～13:00	医療貸付事業のごあんない <説明者> 独立行政法人福祉医療機構 大阪支店 医療審査課
13:00～14:30 (90分)	「介護老人保健施設を核とした医療・福祉の連携」 <講師> 国際医療福祉大学大学院 医療福祉経営分野 教授・分野長 高橋 泰氏
14:30～14:40	休憩
14:40～16:10 (90分)	「私の目指す介護老人保健施設の経営 - 地域に於ける医療・介護連携の中心的存在として 」 <講師> 医療法人幸明会 理事長 三根 浩一郎氏 (社団法人 全国老人保健施設協会 常務理事)
16:10～16:30 (20分)	「平成 20 年度決算分析(速報)にみる 介護老人保健施設の現状と戦略のあり方」 <説明者> 独立行政法人福祉医療機構 経営支援室 経営企画課

講師および講義内容に変更が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。